

ユーザーズガイド

plustek



OpticFilm 135

- ✓ 設置
- ✓ 取扱い・メンテナンス
- ✓ トラブルシューティング

登録商標

© 2015 すべての権利を留保されます。本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。

本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

免責事項

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じたいかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。ユーザーが当マニュアルの指示に従わなかった場合、当社は法的な責任を一切負いかねます。

著作権

小切手、紙幣、ID カード、債権、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

環境に関するお知らせ

製品寿命に達した際のリサイクルや廃棄に関する詳細は、最寄りの代理店か販売店にお尋ねください。本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用している地域の関係機関にお問い合わせをしてください。

商品のパッケージングはリサイクル可能です。

当マニュアルでの画像例

本書で使われているスクリーンショットは Windows 7 で作成されました。Windows 8 / 10 を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

目次

はじめに.....	1
本書の使い方.....	1
アイコンについて.....	1
安全上のご注意.....	2
必要システム構成.....	3
梱包箱の内容.....	4
本機の概要.....	5
LEDインジケータ.....	6
フィルムホルダー.....	6
省電力.....	7
メンテナンス.....	7
第1章 スキャナの設置.....	8
スキャナの設置と設定.....	8
ステップ1. ソフトウェアのインストール.....	9
Windows でのインストール.....	9
Mac OS X でのインストール.....	10
ステップ2. スキャナをコンピュータに接続する.....	11
第2章 スキャナの動作.....	13
ステップ1. スキャナの電源を入れる.....	13
ステップ2. フィルムをホルダーにセット.....	13
ステップ3. フィルムホルダーを挿入する.....	14
ステップ4. スキャン.....	14
4.1 [Positive] または [Negative] または [Custom] ボタンによるスキャン.....	14
4.2 QuickScan Plus アプリケーションによるスキャン.....	15
別表A: トラブルシューティング.....	16
スキャナの接続.....	16
スキャンの問題.....	16
別表B: 仕様.....	18
別表C: カスタマーサービスと製品保証.....	19
サービスおよびサポート情報.....	19
製品保証.....	20
FCC (連邦通信委員会) 電磁妨害 (干渉) について.....	21
VCCI.....	21

はじめに

Plustek のスキャナをお買い上げいただきありがとうございます。弊社製品が日々の電子イメージ入力作業にお役にたてることを切望しております。

弊社の製品は全て出荷前に検査を行っており、お客様がご満足して使用いただけるよう万全を期しております。

お客様のスキャナサプライヤーとして弊社をお選びいただきありがとうございます。今後ともお客様のコンピュータ関連のニーズのために弊社の優れた商品をご利用いただけることを願っております。

本書の使い方

本書ではスキャナの設置及び取扱い方法を説明しております。ご使用になる方が Microsoft Windows の操作に慣れていることを前提に本書は書かれています。必要に応じて Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

はじめにの項では梱包箱の内容説明、スキャナを使用する際に必要なコンピュータのシステム構成等が書かれています。設置前には全ての部品が揃っているか必ず確認してください。欠品または損傷があった場合には速やかにお問い合わせになった販売店にお問い合わせください。

第一章ではスキャナのソフトウェアのインストール方法、スキャナとコンピュータの接続を説明しております。

第二章では、スキャナの操作方法が説明されています。

別表 A は簡単な問題に対処するためのテクニカルサポートです。

別表 B はご購入いただいたスキャナの仕様が記載されています。

別表 C は製品保証並びに FCC に関する記述が記載されています。

アイコンについて

本書では下記のアイコンを使って特別な注意を払う必要がある点を示しています。



警告

負傷または事故を防ぐために注意して従わなければならない手順。



注意

覚えておく価値があり、間違いを防ぐための重要な指示。



参照のための、オプションの知識とヒント。

安全上のご注意

故障、人体を損傷することがないように、本機をご使用になる前に以下の重要なインフォメーションをお読みください。

1. 当製品の使用箇所は屋内の乾燥したところです。下記の状態では本機の内部に結露が発生し故障の原因となることがあります：
 - ※ 本機を冷たい場所から暖かい場所に直接移動させた時
 - ※ 冷たい部屋を暖めた時
 - ※ 本機を湿度の高い場所に置いた時結露を防止するために
 - ① 本機をプラスチックバッグに入れ密封して室温になじませてください。
 - ② 1-2時間おいてから本機をバッグから出してください。
2. スキャナに付属されている電源アダプタ及び USB ケーブルを必ず使用してください。他の電源アダプタやケーブルを使用すると故障の原因となることがあります。
3. 緊急時に AC アダプタを素早く抜けるよう AC アダプタの周囲は空けてください。
4. 配線の破損は出火、電気ショックの原因となります。電源コードはまっすぐ伸ばし、よじったり、曲げたり、擦ったりしないでください。
5. 長期間本機をしない場合には電源コードを抜いてください。
6. スキャナーを解体しないでください。電気ショックの危険があります、解体した場合は保証の対象から外れます。
7. スキャナは精密機械で故障の恐れがあるので、ぶついたり叩いたりしないでください。
8. デバイスのドライバインストール前に、その他全てのイメージング装置(別のスキャナ、プリンタ、デジタルカメラ、ウェブカメラなど)を PC から取り外してください。
9. セットアップ/アプリケーション CD は正しく保管してください。今後もドライバおよびソフトウェアの再インストールが必要となる場合があります。
10. スライドおよびネガフィルムを扱う前に、手が汚れていないことを確認してください。フィルム材料にホコリが付着している場合、ブロワーで吹き飛ばすか、柔らかな布で拭き取ってください。
11. スライドおよびネガフィルムは、直射日光の当たらない、涼しくて乾燥した場所に保管してください。不適切な保管ならびに取り扱いによって劣化やスキャン結果への悪影響が生じる恐れがあります。

必要システム構成¹

Windows

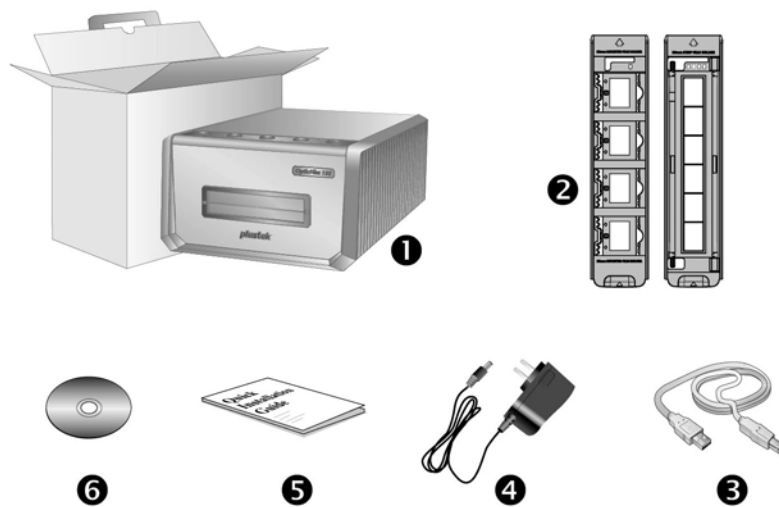
- 2 GHz 以上の CPU
- RAM 容量 2 GB (推奨 RAM 容量 4 GB)
- 10 GB 以上の空き容量があるハードディスクドライブ
- CD/DVD-ROMドライブまたはインターネット接続
- USB ポート
- Microsoft Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 (製品仕様は予告なく変更される場合があります。詳細な情報は当社公式サイトでご確認ください。)

Macintosh

- 2 GHz 以上の CPU (INTEL ベースの CPU、PowerPC は不可)
- RAM 容量 2 GB (推奨 RAM 容量 4 GB)
- 10 GB 以上の空き容量があるハードディスクドライブ
- CD/DVD-ROMドライブまたはインターネット接続
- USB ポート
- Mac OS X 10.8.x, 10.9.x, 10.10.x (製品仕様は予告なく変更される場合があります。詳細な情報は当社公式サイトでご確認ください。)

¹ 大きなイメージデータをスキャン、編集する場合にはより高い仕様が必要となります。本書で示す必要なシステム構成は目安であり、コンピュータの性能が上がる程よい結果が得られます。

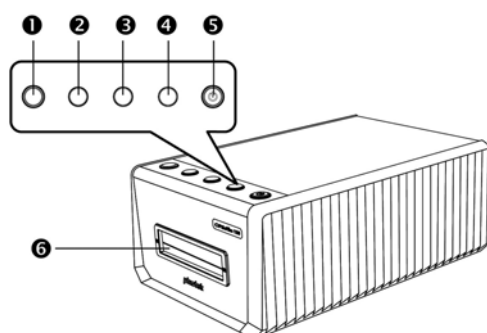
梱包箱の内容²



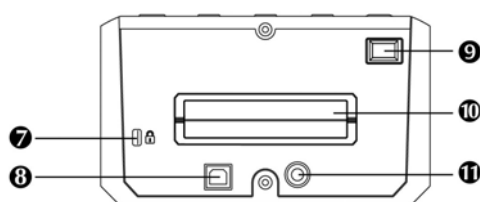
1. スキャナ
2. フィルムホルダー、フィルムストリップホルダー
A. 35mm フィルムマウント (max. 4)
B. 35mm フィルムストリップ[°] (max. 6)
3. USB ケーブル
4. 電源アダプター
5. クイックガイド
6. Plustek 設定/アプリケーション CD-ROM

² スキャナを輸送する時のために梱包箱は保管しておいてください。
梱包の内容は、事前の通知なしで随時変更する可能性があります。

本機の概要



- 1. イジェクトボタン(表示ランプ付き)**
ボタンを押すと、装着されているフィルムホルダーがイジェクトされます。
- 2. ポジボタン**
このボタンを押すと、現在の設定でポジの素材のスキャンが実行されます。
- 3. ネガボタン**
このボタンを押すと、現在の設定でネガの素材のスキャンが実行されます。
- 4. カスタムボタン**
このボタンを押すと、現在の設定でカスタムスキャンが実行されます。
- 5. 節電ボタン (表示ランプ付き)**
このボタンを押すと、スキャナはスリープモードから復帰します。ボタンを 2 秒間押し続けると、スキャナはスリープモードになります。
- 6. 正面フィルムホルダー・スロット**
フィルムホルダーをダストカバーに通してスキャナに挿入します。



- 7. ケンジントンセキュリティ・スロット**
防犯用のケーブルロック装置を装着するのに使います。
- 8. USB ポート**
PC とスキャナを付属の USB ケーブルでここに接続します。
- 9. 電源スイッチ**
スキャナの電源を ON/OFF します。
- 10. 後部フィルムホルダー・スロット**
スキャナ後部には、フィルムホルダーが通せるよう 15 cm の隙間を空けてください。
- 11. 電源コードレセプター(受け口)**
付属の AC アダプターのコードをここに接続します。


LEDインジケータ

節電ボタン LED およびイジェクトボタン LED は、種々のスキャナ状態を表示します。

イジェクトボタン LED	節電ボタン LED	状態
オフ	青	スキャナはオン状態で、正常に動作しています。フィルムホルダーが装着されていません。
青	青	フィルムホルダーが装着され、スキャナはスキャン準備が整っています。
青	青点滅	フィルムホルダーがスキャンされます。
橙	青	フィルムホルダーがイジェクトされて、取り外すことができません、または USB 接続がない場合はフィルムホルダーは装着できません。
オフ	橙	スキャナは、スリープモード状態です。
オフ	オフ	スキャナに電源が入っていない。電源コード、AC 電源が正しく接続されていない。

フィルムホルダー

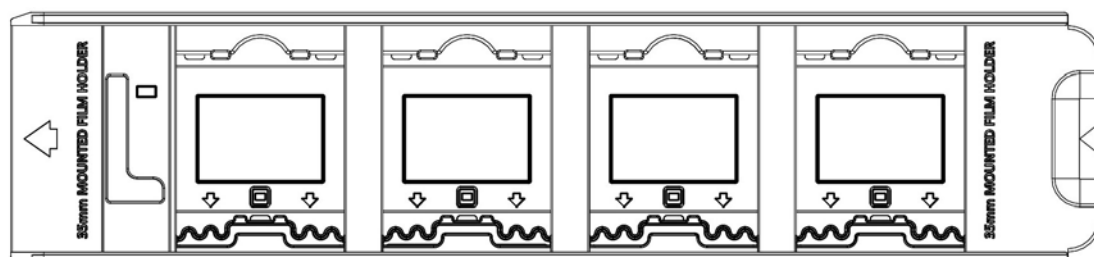
2 つのフィルムホルダーがパッケージに含まれています。これらにより正常なスキャン結果が保証されます。

 情報	<ul style="list-style-type: none"> スキャナは装着されたフィルムホルダーのタイプを自動的に検知し、フィルムホルダーに従った切り取りエリアを自動設定します。 これら 2 つのフィルムホルダーはポジとネガの素材両方に使用可能です。スキャンには対応するボタンを押すだけで実行されます。
--	--

35mm フィルムマウントを使う

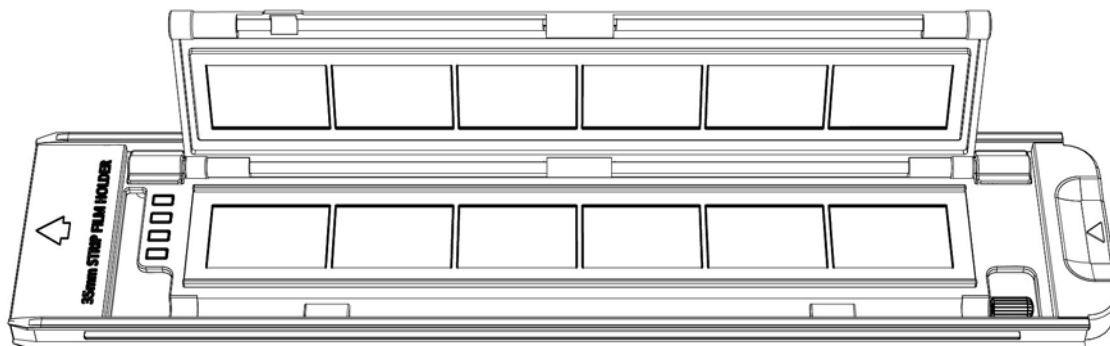
フィルムの膜面（光沢のない面）を下向きにしてスロットに差し込みます。

それぞれのスロットのフレームには矢印とイラストが記されています。イラストに従ってマウントフィルムを差し込んでください。



35 mm フィルムストリップホルダーを使う

フィルムホルダーを開けて、フィルムストリップを膜面（光沢のない面）側を下にして、フィルムホルダーに置きます、フィルムホルダー・カバーを閉じます。フィルムは常に、装着方向へ合わせてください。装着方向は、矢印で示されています。



省電力

電力消費を削減するため、スキャン プロセスの完了後、スキャナー光源自動的にオフになります。スキャナは2、3分間操作しないと、スリープ モードに入ります。この際、スキャナのいずれかのボタンを押すと、スキャナは通常の状態に戻ります。QuickScan Plus アプリケーション経由で、スキャナがスリープモードに入るまでのアイドル時間が設定できます。

メンテナンス



情報

スキャナをスムーズに動作させるため下記の使用方法及びメンテナンスについての説明をお読みください。

- 埃っぽいところでスキャナを使用しないでください。埃の粒子や異物が損傷を与える恐れがあります。長期間使用しない場合には輸送用のビニール袋に入れてください。
- スキャナを分解しないでください。感電の恐れがあります。スキャナ開けた場合には製品保証は受けられません。
- スキャナに過度の振動を与えないでください。内部の部品に損傷を与える恐れがあります。
- スキャナは 10°C～40°Cの温度帯で使用してください。

第1章 スキャナの設置

スキャナを設置する前に全ての構成品が揃っているか梱包箱の内容物の項にあるリストに従って確認してください。

スキャナの設置と設定

スキャナを設置するにあつたては以下の手順に従ってください。

ステップ 1. ソフトウェアのインストール

Windows でのインストール



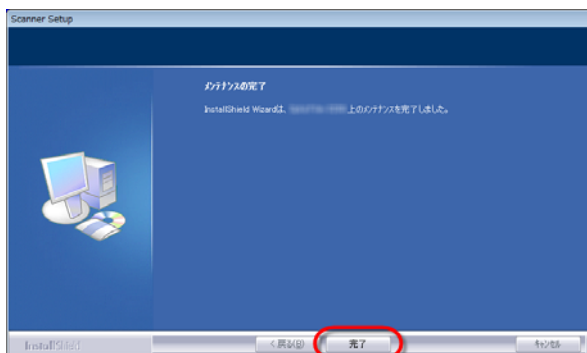
1. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROMドライブに挿入します。



2. 表示された[自動再生] ウィンドウで **[install.exe の実行]** をクリックします。インストールが自動的に開始しない場合は、CD-ROM ドライブを参照して [install.exe] ファイルを手動で実行してください。[ユーザーアカウント制御] ダイアログがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。



3. 画面の指示に従ってスキャナに必要なソフトウェアをインストールします。




4. ソフトウェアのインストールが終わったら、全てのアプリケーションを閉じて**[完了]**をクリック、コンピュータを再起動させます。

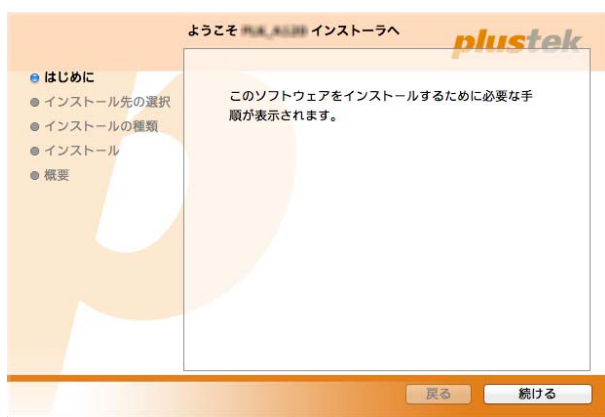
Mac OS X でのインストール



1. スキャナに付属のセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れると、[PlusTek Scanner]



CD アイコン  がご使用の Mac OS のデスクトップに表示されます。CD アイコンをダブルクリックすると、ウィンドウはファイルフォルダを示すウィンドウが表示されます。



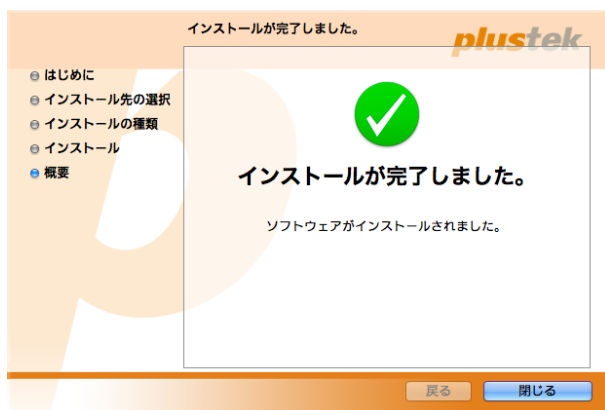
2. セットアップ・ファイル [PlusTek Film



Scanner] をダブルクリックすると、スキャナのインストーラがインストール手順を案内し始めます。インストーラー・ウィンドウに表示される画面上の手順に従って操作します。

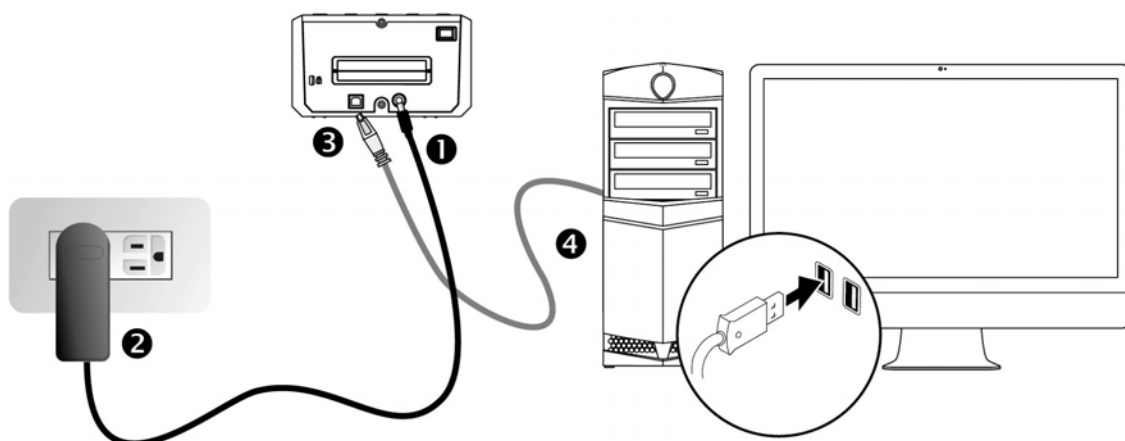


3. ここで Mac 管理者パスワードの入力が促されます。パスワードを入力してインストールを続行します。注:インストールを行うことができるのは、Mac 管理者のみです。管理者として Mac OS にログインされていることを確認してください。



4. インストール完了後、[閉じる] をクリックするとインストーラーが終了します。

ステップ 2. スキャナをコンピュータに接続する



1. 電源アダプターをスキャナの電源投入口につなぎます。
2. 電源アダプターの他方を AC 電源につなぎます。
3. 同梱の USB ケーブルの正方形の端をスキャナの背面の USB ポートに接続します。
4. 同梱の USB ケーブルの長方形の端をコンピュータに接続します。
5. スキャナの電源を入れてください。
6. スキャナがオペレーティングシステムに検出されたら、インストール完了です。



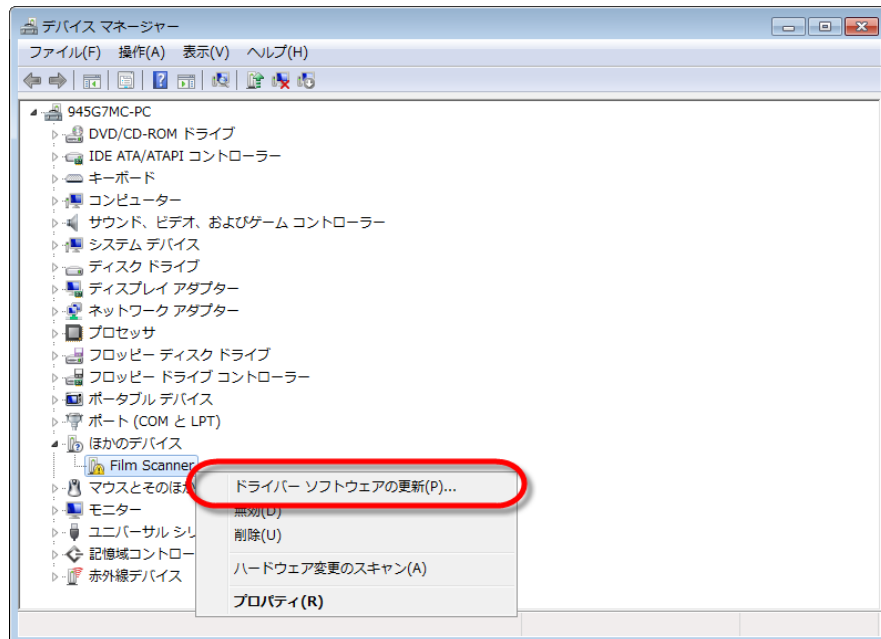
注意

Windows 8 / 10 環境では、スキャナ接続後に表示される画面の指示に従ってください。

Windows OS 対象:

スキャナドライバのインストールで問題がある場合は、ソフトウェアを手動でインストールしてみてください。

1. [スタート] > [コントロールパネル] > [システム] > [デバイスマネージャー]と開きます。[デバイスマネージャー]ウィンドウで、[ほかのデバイス]項目の下からこのスキャナを右クリックし、ポップアップメニューから[ドライバーソフトウェアの更新]を選択します。



情報

2. 表示されたウィンドウで[コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します]をクリックしてから、[参照]ボタンをクリックします。[フォルダーの参照]ウィンドウで、CD-ROM ドライブまたはスキャナのドライバーを含むフォルダーを選択し、[OK]ボタンを押して前の画面に戻ります。[次へ] ボタンをクリックし、[Windows セキュリティ] ウィンドウが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックします。
3. CD-ROM ドライブを参照して[install.exe]ファイルを手動で実行してください。[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのインストールメッセージの指示に従います。画面の指示に従ってスキャナに必要なソフトウェアをインストールします。

第2章 スキャナの動作

スキャナは、35mm のスライドおよびネガ、が処理可能です。お使いのソフトウェアによっては扱える情報量に制限を受けることがあります。またお使いのコンピュータのメモリー容量、ハードディスクドライブの空き容量によりスキャンされたフィルムのフィジカルサイズに制限を受けることがあります。

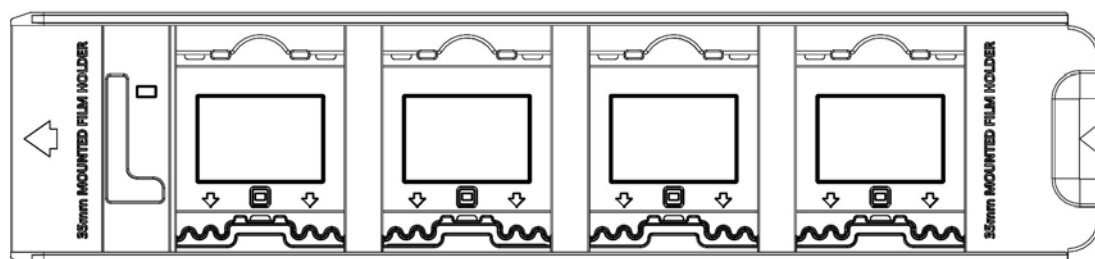
お買い上げのスキャナには、先進かつ多機能のスキャン用アプリケーション QuickScan Plus が付属しています。このスタートアッププログラムによりスキャナの機能を拡張することができます。

ステップ 1. スキャナの電源を入れる

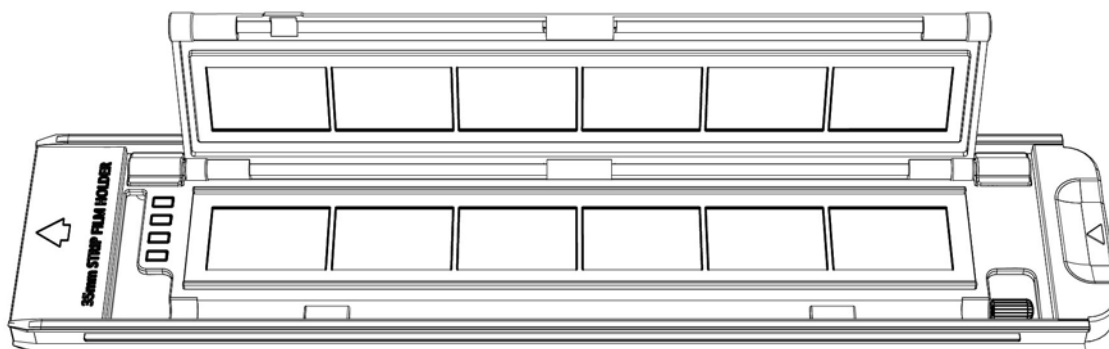
スキャナの USB および電源ケーブルが正しく接続され、スキャナがオンになっていることを確認します。節電ボタン LED が点灯して、デバイスがオン状態になったことを示します。

ステップ 2. フィルムをホルダーにセット

付属のフィルムホルダーを使って、フィルムを固定します。詳細は"フィルムホルダー"をご参照ください。



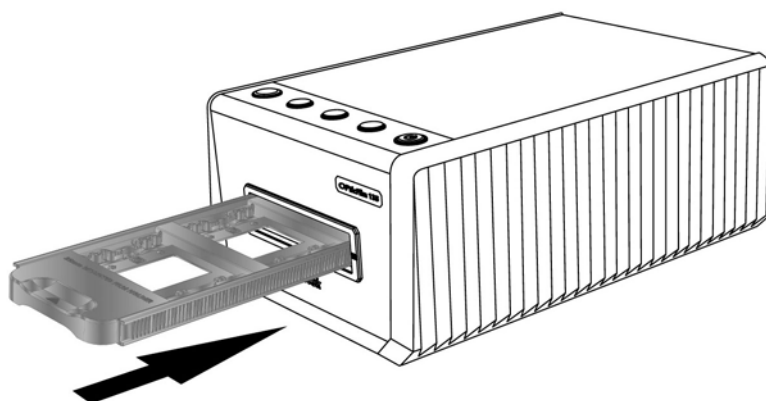
フィルムホルダーを開けて、フィルムストリップを膜面（光沢のない面）側を下にして、フィルムホルダーに置きます、フィルムホルダー・カバーを閉じます。フィルムは常に、装着方向へ合わせてください。装着方向は、矢印で示されています。


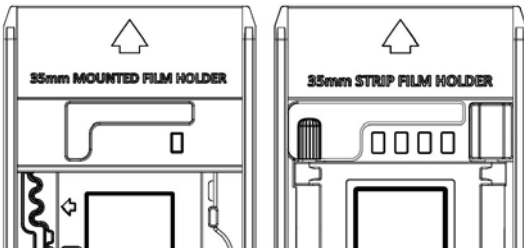


ステップ 3. フィルムホルダーを挿入する

フィルムホルダーを正面フィルムホルダー・スロットに通して、スキャナに自動的に引き込まれるまで装着します。USBケーブルが外されると、スキャナはフィルムホルダーを引き込みません。

フィルムホルダーの装着・取り外し用に、スキャナ前に約 35cm のスペースを取ってください。



 <p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none">● フィルムホルダーはスムーズにスキャナへ挿入できるように設計されています。無理やりホルダーを押し込まないでください。● フィルムホルダーの上部には「35 mm Mounted Film Holder」または「35 mm Strip Film Holder」。正しくスキャンするにはこの部分を常に上にしてください。 
--	---

ステップ 4. スキャン

スキャン作業を実行するには、以下の一つを行います。

4.1 [Positive] または [Negative] または [Custom] ボタンによるスキャン

スキャナボタンを押して指定されたスキャンを実行。

4.2 QuickScan Plus アプリケーションによるスキャン

デスクトップにある QuickScan Plus ショートカットを使って、QuickScan Plus プログラムを起動させます。スキャンの設定を行います。利用できるスキャン設定の詳細については、QuickScan Plus マニュアルを参照してください。



別表 A: トラブルシューティング

スキャナの接続

スキャナの全ての接続をチェックすることがトラブルシューティングの第一歩です。

スキャンの問題

ほとんどの問題は簡単に解決することができます。よくある質問とその対応について下記に記載します。

現象	原因 & 解決法
1. 「スキャナが見つかりません。」というエラーメッセージが表示される	<ul style="list-style-type: none">• USB ケーブルが正しく接続されていない ケーブルが正しいポートにきちんと接続されていることを確認してください。• USB ケーブルが長すぎる スキャナに付属されている USB ケーブルを使ってください。• スキャナの電源コードが正しく接続されていない AC アダプターが電源に接続されているか確認してください。スキャナがサージプロテクターに接続されている場合には、これを ON にしてください。• Windows がスキャナを検出しない<ol style="list-style-type: none">1) [スタート] > [コントロールパネル] > [システム] > [デバイスマネージャー]と開きます。2) [イメージングデバイス] の下にご使用のスキャナが表示されているか確認します。一覧に表示されないか、デバイスアイコンに疑問符が付いている場合、“ソフトウェアの手動インストール方法” セクションを参考に、デバイスドライバをインストールします。
2. スキャンされたフィルムに異常があるようです	<ul style="list-style-type: none">• スキャナまたはその設置場所が、スキャン中に衝撃を受けました スキャナのイジェクトボタンを押してフィルムホルダーを排出してから、フィルムホルダーを再度装着します。スキャナや設置場所が衝撃を受けないように確かめて、画像を再度スキャンしてください。

3.	フィルムホルダーが、スキャナ内に詰まっています	<ul style="list-style-type: none"> • スキャナの電源またはUSBケーブルの接続が切れたか、その他のエラーがスキャンの最中に生じて、スキャンが失敗する原因になりました スキャナの電源およびUSBケーブルをもう一度接続し直してください。スキャナはオンにされると、装着されたいずれのフィルムホルダーでも自動的にイジェクトしようとしています。フィルムホルダーが自動的に放出されない場合、フロント側から手で引っ張るか、後部フィルムホルダー・スロットから取り出せるよう後部側に押し込んでみます。スキャナ後部には約 35cm を空けてフィルムホルダーが取り出せるようにしてください。
4.	フィルムホルダーは、自動的にイジェクトされます	<ul style="list-style-type: none"> • スキャナをスリープモードから抜けるよう、ボタンを押した、または偶然に接続が切れたUSBケーブルを再度接続した状態です スリープモードから移行するとき、またはコンピュータとの接続が行われたとき、スキャナはいずれの装着されたフィルムホルダーもイジェクトします。この動作は正常です。
5.	フィルムホルダーが、スキャナに引き込まれません。また、イジェクトボタン LED がオレンジに点灯しています	<ul style="list-style-type: none"> • スキャナとコンピュータは、USBケーブルによって接続されていません スキャナとコンピュータがUSBケーブルによって接続されていることを確認してください。USBケーブルが接続されていないと、スキャナはフィルムホルダーを引き込みません。 • スキャナのインストールが完了していません スキャナのインストールを完了させてください。
6.	スキャンする動作が非常に遅い	<ul style="list-style-type: none"> • バックグラウンドで他のアプリケーションを動作させている バックグラウンドで動作している他のアプリケーションを終了します。 • 高解像 (DPI) に設定されている 解像度を下げます。
7.	スキャンの最初にギシギシと音がする	<ul style="list-style-type: none"> • スキャナはスキャンを開始する前にギヤをかみ合わせてイニシャリス動作を行います スキャナの通常動作で、この音は正常です。

別表 B: 仕様³

OpticFilm 135	
イメージセンサ	CCD
光源	LED
光学的分解能	3600 dpi
スキャンモード	カラー:入力 48ビット、出力 24/48ビット グレースケール入力 16ビット、出力 8/16ビット
ダイナミックレンジ	3.4
スキャン速度	600 dpi の最大スキャン領域カラーの場合は約 40 秒 3600 dpi の最大スキャン領域カラーの場合は約 205 秒
スキャン領域	35 mm x 226 mm (1.37" x 8.9")
ボタン始動スキャン	イジェクトボタン、スキャンボタン x 3 (Positive, Negative, Custom)
電源	24 Vdc / 0.75 A
接続	USB 2.0
重量	1.59 Kgs (3.49 Lbs)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	175 mm x 259.2 mm x 104.3 mm (6.9" x 10.2" x 4.1")

³ ハードウェアの仕様は予告なく変更される場合があります。

別表 C: カスタマーサービスと製品保証

スキャナの問題が発生した場合には本書の設置の注意事項、トラブルシューティングの項を参照して対処してください。

当社ウェブサイト www.plustek.com より、カスタマーサービスの詳細情報が入手できます。更なる支援が必要な場合は、ウェブサイトに記載の当社カスタマーサポートの電話番号までお電話ください。月曜から金曜の下記の営業時間内で対応しております。

ヨーロッパ	9:00 a.m. - 5:30 p.m. (CET)
その他の地域	9:00 a.m. - 6:00 p.m. 台湾時間

電話でお問い合わせになる場合には下記を事前に準備してください。

- スキャナの名称及びモデル No.
- スキャナのシリアル No. (スキャナの底面に貼ってあります。)
- 障害内容
- ご使用のコンピュータのメーカー名、モデル名
- ご使用のコンピュータの CPU 速度 (例: Pentium 133、等)
- オペレーティングシステム及び BIOS
- ソフトウェア名、バージョン No.、リリース No.、ソフトウェアのメーカー名
- インストールされているその他の USB 機器

サービスおよびサポート情報

必要時には交換部品入手可能期間および製品アップグレード情報が提供されます。これら情報は地元の代理店や販売店にお尋ねください。

対応する施行制度によって要求された情報。地元の代理店や販売店に施行制度のテストレポート情報をお尋ねください。

製品の処分はまず地元の代理店や販売店に正しい廃棄方法を確認して行うことで、環境への影響を最小限にとどめることができます。

製品や付属品の廃棄を望む場合、最寄りの廃棄業者への連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。

メンテナンスが必要な場合は、最寄りのメンテナンスセンターへの連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねになり、製品使用可能期間を延ばすことができます。

製品のメンテナンスや撤去が必要であれば、地元の代理店または販売店に最寄りのお店の情報をお尋ねください。

製品保証

製品保証は正規代理店から転売目的でなく自らの使用目的のために購入された方にのみ適用されます。

メーカーの保証は部品、修理費用を含みますが購入時の領収書がない場合には保証は適用されません。製品保証サービスを受けるには弊社正規代理店、販売店にご連絡いただくか弊社のホームページからサービス情報をチェックしてください。E-Mail でのお問い合わせも受け付けております。

製品を他のユーザーに譲渡した場合、譲渡されたユーザーは保証の残存期間サービスを受けることができます。譲渡する場合には領収書等の購入時の証拠書類も渡してください。

弊社では取扱い説明書類に記載された通りに製品が動作することを保証いたします。購入時の証拠書類の提示により交換された部品の保障期間は製品の残存期間と同じとします。

保証サービスで製品を持ち込む際には全てのプログラム、データ、脱着可能なストレージメディアは外してください。ガイド、ソフトウェアなしで返却された製品は、修理後ガイド、ソフトウェアなしで返却されます。

事故、天災、破壊、誤使用、不正使用、不適切な環境での使用、プログラムの変更、他の機械、本機の改造に対して製品保証は適用されません。

本機が本来設計された目的の用途で使用された場合にのみ製品保証は適用されません。

製品保証についてのお問い合わせはお買い求めになった正規販売店またはメーカーにお願いいたします。

この製品保証は明示、黙示を限定せずある目的のための目次的保証を含む他の全ての保証置き換わるものとします。法律によっては黙示的保証の除外を許容しないことがあり、この場合全ての明示、黙示的保証は保障期間内にのみ限定されます。この期間を過ぎた後はいかなる保証も適用されません。

黙示的な保証がどれだけ長く続くか制限を設けることを許容しない法律の場合には上記の制限は適用されません。

如何なる場合でも下記に対しては免責とします。

- 第三者が貴社(貴殿)に対して行う損失、損害の請求
- 貴社(貴殿)の記録、データも喪失、損害
- 因果的な経済的損失(遺失利益、節約を含む)、付随的な損害

付随的、因果的な損害の制限を排除することを許容しない法律の場合には上記の制限はまたは除外は適用されません。

製品保証は法的権利を与えるものであって、法律によって他の権利をもつこともありえます。

製品保証受けるためには;

正規販売店、代理店に連絡をする。

弊社ウェブサイトで最新のサービス情報をチェックする。

E-Mail でリクエストを送る。

FCC(連邦通信委員会)電磁妨害(干渉)について

本機はテストの結果、FCC Rules の Part 15 に規定されたクラス B デジタル機器の限界値に適合していることが確認されています。この限界値は、住宅環境で発生する有害な妨害に対して適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成し使用し、また放射することがあります。説明書どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な妨害を及ぼすことがあります。ただし、特定の設置状況において妨害が発生しないことを保証するわけではありません。この機器がラジオやテレビの受信に対して有害な妨害を発生させ、それが機器のオン/オフによって確認できる場合、次のいずれかを行って妨害に対処するようにしてください。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 機器と受信機の電源コードを別々のコンセントにつなぐ。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

VCCI

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B